

平成26年4月24日

各 位

上場会社名 **清水建設株式会社**

代表者名 取締役社長 宮本 洋一
(コード番号 1803)

問合せ先責任者 経理部長 渡辺 英人
(TEL 03-3561-1111 (大代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年2月12日に公表いたしました、平成26年3月期の通期業績予想（連結・個別）を、下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

なお、平成27年3月期の通期業績予想（連結・個別）につきましては、本年5月13日に予定している平成26年3月期決算発表時に公表いたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,410,000	15,500	15,500	6,000
今回予想 (B)	1,497,500	26,000	29,200	14,100
増減額 (B)－(A)	87,500	10,500	13,700	8,100
増減率 (%)	6.2	67.7	88.4	135.0
(参考)前期実績(平成25年3月期)	1,416,044	13,101	17,330	5,901

2. 個別業績予想数値の修正

平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	1,210,000	6,500	12,000	6,000
今回予想 (B)	1,253,000	9,100	16,100	6,700
増減額 (B)－(A)	43,000	2,600	4,100	700
増減率 (%)	3.6	40.0	34.2	11.7
(参考)前期実績(平成25年3月期)	1,217,341	2,354	12,115	5,680

3. 修正の理由

<個別業績予想>

完成工事高は増加したものの、建築工事の採算が前回予想を下回ったことから、完成工事総利益は、前回予想に比べ26億円減少しますが、開発事業等総利益の増加（+29億円）や販売費及び一般管理費の減少（△23億円）により、営業利益は、前回予想に比べ26億円の増益で見込みます。

経常利益については、営業利益の増益に加え、円安の進展に伴う為替差益の計上（+10億円）などから、前回予想に比べ41億円の増益で見込みます。また、当期純利益については、復興特別法人税の廃止に伴う繰延税金資産取崩しによる税金費用の増加（+15億円）などもあり、前回予想に比べ7億円の増益となる見込みです。

なお、完成工事総利益率は、前回予想（平成26年2月12日公表）の5.0%（建築4.2%、土木9.0%）に対し、4.7%（建築3.6%、土木9.6%）となる見込みです。

<連結業績予想>

個別業績予想の修正に加え、主に海外建設子会社や国内不動産子会社の業績が目標を大幅に上回ったことから、営業利益、経常利益、当期純利益とも増益となる見込みです。

なお、平成26年3月期の期末配当につきましては、当初予定どおり1株あたり3円50銭（年間7円）を予定しております。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づいて作成しています。実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

（ご参考）

平成26年3月期 受注(契約)高実績（個別） （単位：億円）

	当期実績	前回予想 (平成26年2月12日公表)
建築（うち海外）	10,514（974）	9,750（600）
土木（うち海外）	2,758（356）	2,250（250）
建設事業計（うち海外）	13,273（1,330）	12,000（850）
開発事業等	656	450
合計	13,929	12,450

以上